

テレワークで進める 法定雇用率達成

令和
8
年度版

— 実践事例と導入ステップ解説 —

障害者をテレワークで
雇用するメリット

企業事例の紹介

障害者のテレワーク雇用
導入手順と課題解決法



障害者雇用でお困りの事を専門家が解説

10/9 (金)

■開催方法：オンライン：Zoomウェビナー

■開催時間：13:30～15:30

■参加費：無料

★後日、厚生労働省Youtubeにてオンデマンド配信予定です。
視聴ご希望の方もお申込ください。公開後、ご案内いたします。

セミナー申込方法

右のQRコードを読み取り、お申込み
フォームからお申込みください。



13:30 ~ 13:35	開会・司会からの案内	
13:35 ~ 13:40	主催者挨拶	厚生労働省 障害者雇用対策課 地域就労支援室
13:40 ~ 14:00	講演1 法定雇用率達成に向けた新たな採用戦略:障害者のテレワーク雇用	株式会社テレワークマネジメント 代表取締役 田澤 由利
14:00 ~ 14:15	障害者テレワーク導入事例の紹介① 株式会社城南進学研究社	コーポレート業務部 部長 小林 直樹
14:15 ~ 14:30	障害者テレワーク導入事例の紹介② ブルームバーグ・エル・ピー	HRスペシャリスト 高橋 弦也
14:30 ~ 14:35	休憩	
14:35 ~ 15:15	講演2 障害者のテレワーク雇用の導入・活用時に知っておきたいポイント	株式会社asokka 代表取締役 倉持 利恵
15:15 ~ 15:20	事業案内	
15:20 ~ 15:30	質疑応答	

田澤由利 株式会社テレワークマネジメント 代表取締役
 奈良県出身、北海道在住。2008年に(株)テレワークマネジメントを設立。テレワークの導入支援や普及事業等を手がけ、障害者のテレワーク雇用にも自社事業として取り組む。国土交通省 国土審議会委員、総務省地域情報化アドバイザー。



倉持利恵 株式会社asokka 代表取締役
 企業の管理部門の責任者として、働き方の多様化プロジェクトを推進。その一環として障害者雇用やテレワーク制度を導入。2022年株式会社 asokka 創業。企業コンサルティングとテレワークに特化した就労移行支援事業所「テレワーカーズ柏」を運営。



小林 直樹 株式会社城南進学研究社 コーポレート業務部 部長
 1974年神奈川県生まれ。1998年入社、2011年より人事を担当。学習塾・保育・幼児教育を主力とする同社で現場での障害者雇用の難しさに向き合い、2025年からフルリモートで2名を採用。業務設計と支援体制を整え、安定した勤務継続を実現。教育事業における多様な就労機会の創出に取り組んでいる。



高橋 弦也 ブルームバーグ・エル・ピー HRスペシャリスト
 政府系金融機関の総合職、医療機器商社の人事を経て、2019年にブルームバーグ入社。入社以来、一貫して障害者採用や障害のある社員に関する取り組みに携わる。現在は人事部 HR スペシャリストとして障害者採用を担当し、通勤困難な重度障害者を対象としたフルリモート就労プログラムの企画・採用・定着支援にも従事。企業・大学・支援機関と連携し、就労機会の拡大に取り組んでいる。



詳細・お問い合わせ先

<https://twp.mhlw.go.jp/useful/useful09.html>

詳しい情報は
特設ページへ

☎ 050-3365-1304

✉ support@twp.mhlw.go.jp

受付時間：平日 9:00～16:00 (年末年始を除く)

左記受付時間内であれば当日中にスタッフからご連絡いたします

株式会社テレワークマネジメント
障害者テレワーク雇用推進室
〒102-0084 東京都千代田区二番町7-15-102